

令和8年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	○：対応 △：一部対応
戸塚	1	複合施設である「戸塚センター」をモデルとした市民利用施設のリノベーションの推進	戸塚図書館を含む戸塚センターについて、図書館リノベーションをきっかけに施設全体の利便性向上が図れるよう、施設の現状把握・地域ニーズ調査を実施	市民局	○
戸塚	2	閉校となる学校を地域防災拠点として暫定利用する場合の環境づくり	閉校となる学校を地域防災拠点として暫定利用する場合、後利用が決まるまでの間、短期的・長期的な視点で環境整備や維持管理について検討を行い、発災時に地域防災拠点の機能が適切に果たされる状態にすることを要望	総務局	△
戸塚	3	東戸塚駅の混雑緩和	安全対策や混雑緩和の早期実現に向けた要望 1 ラッシュ時における上り列車の更なる増発に向けた要望 2 ホームドアの早期設置に向けた要望	都市整備局	△
戸塚	4	県道瀬谷柏尾の都市計画決定の推進及び横浜新道上矢部IC下り出口の整備	1 県道瀬谷柏尾の都市計画決定推進 2 県道瀬谷柏尾の追加候補路線を不動坂交差点まで延伸 3 上矢部IC下り出口の整備検討	道路局	△
戸塚	5	より親しまれるまさかりが淵に向けた環境づくり	1 枯木の伐採 2 ベンチの設置 3 桜の植樹	下水道河川局	△

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局	戸塚区	地域振興課
		TEL	866-8415
共通区		-	

継続年数	新規
------	----

提案種別		項	目
予算関連			
番号		項	目
1	複合施設である「戸塚センター」をモデルとした市民利用施設のリノベーションの推進		

◇地域の課題、基礎データ等

横浜市の公共施設の適正化は、令和4年に策定された「横浜市公共施設等総合管理計画」に基づき推進されています。一方で、市民利用施設の中には既に築50年を経過するものもあり、今後、更に老朽化が進み、保全更新にかかるコストが増加することが見込まれています。

戸塚区の「戸塚センター」は、地区センター、公会堂、図書館及びポンプ場の複合施設であり、竣工から46年経過しています。現状では、公会堂は令和6年に改修が終わり、図書館は令和7年度末にリノベーションの完成予定です。しかし、複合施設一体としての再整備計画がないため、地区センター及び共用部（エントランス、トイレ）は古い施設のままとなっています。また、空調、給排水、電気設備等についても老朽化による不具合が頻発しています。図書館リノベーションの対話会・アンケート等では、設備の改修に加え、地域住民がより主体的に活用できる施設機能を期待する声が挙げられています。

そこで、本市の公共建築物の目標耐用年数である築70年以上に向けて、複合施設の個々の施設でなく建物全体に着目した長寿命化及び機能向上を目的としたリノベーションを推進するため、戸塚センターをモデル事例として、設備や地域ニーズを踏まえたリノベーションを区局横断で実施します。

<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等	<input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等	<input type="checkbox"/> 3 地区担当制	<input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等
<input checked="" type="checkbox"/> 5 区民アンケート	<input type="checkbox"/> 6 区民要望	<input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望	
<input type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム	<input type="checkbox"/> 9 その他 ()		

◇区民からの具体的な要望

戸塚センターはエントランスが暗く、広いにもかかわらず使われていない。地域住民が活用できるエントランススペースがあると良い。施設の老朽化に伴い、トイレ等の汚れが目立ち、施設全体の匂いが気になる。飲食できる場所が少なく自習席は常に埋まっている。これらを解消してほしいとの要望があります。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

建物付帯設備（エレベーター、自動ドア等）は事後保全として、故障時に修繕対応
戸塚区バリアフリー基本構想に基づき、段差解消のためスロープの設置
故障した料理室のIHクッキングヒーターの交換対応

◇提案内容・概算額等

1 施設更新に向けた予算の確保（R8年度調査費 ■■■円）、契約事務（局間調整）の対応、工程管理など
【市民局地域施設課】

2 改修計画の設計、工事（手続き・調整）

※想定スケジュール

R8：戸塚センターのリノベーションに向けた検討、R9：設計、R10：順次工事を実施

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局	市民局地域施設課
------	----------

◆局回答内容

市民局	地域施設課
TEL	671-2326

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 調査費等（■■■円）を局予算にて対応します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	総務局	戸塚区	総務課		
		共通区	TEL	045-866-8307	
		全区			
		継続年数	新規		

提案種別	
予算・制度関連	
番号	項目
2	閉校となる学校を地域防災拠点として暫定利用する場合の環境づくり
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>南舞岡小学校が閉校となり、地域防災拠点として暫定利用する場合、災害発生時に避難所として十分な環境が整っていないことが課題となります。</p> <p>まず、短期的な視点では、飲料水については、受水槽による給水が閉校により停止されることで、貯水された水が「死に水」となり、飲用に適さなくなります。また、災害時にトイレの排水用水となるプールの水が利用できない場合、ハマッコトイレで水を流すことができません。加えて、地域防災拠点となる小中学校の体育館への空調設備やトイレの洋式化など、暫定利用であっても避難者の生活環境の整備をする必要があります。</p> <p>次に、後利用が決まるまでの長期的な視点においては、建物の安全性の低下が懸念されます。建築基準法や消防法に基づく点検は実施されるものの、修繕は原則として行われないため、老朽化が進みやすくなります。使用頻度が低い施設では、衛生環境の悪化や、経年劣化による防水性能の低下、外壁の損傷などが生じやすく、建物の安全性が課題となります。</p>	
<p>【地域防災拠点として暫定利用している学校（サウンディング調査など後利用検討中の学校を除く）】</p> <p>旧いちょう小学校、旧阿久和小学校、旧すすき野小学校（すすき野中学校が学校施設として使用中）</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム <input type="checkbox"/> 9 その他（ ）	
◇区民からの具体的な要望	
<p>地域防災拠点に指定されている学校が閉校後、地域防災拠点として暫定利用する場合においても、環境面や安全性を踏まえた維持管理をしてほしい。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。	
<p>総務局地域防災課や教育委員会事務局教育施設課、下水道河川局管路保全課、水道局給水維持課などに、閉校した学校が暫定利用で地域防災拠点になっている場合の維持管理について状況を確認。</p> <p>南舞岡小学校について、飲料水及びはまっこトイレのトイレ用水が引き続き使用できることは確認済。</p> <p>ただし、空調整備及びトイレの洋式化については現在未対応の小学校であることを確認しています。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>災害時に地域防災拠点として確実かつ安全に運営するためには、後利用が決まるまでの間、短期的・長期的な視点から施設の環境と安全性を確保する維持管理方法を検討する必要があります。</p> <p>短期的な対応は、スポットクーラーや大型扇風機、暖房器具などの導入により避難所の生活環境改善を検討すべきです。一方で、長期的な対応は、各法令点検の実施だけでなく、施設の安全性が確保できる取組の検討を行い、発災時の地域防災拠点の機能が適切に果たされる状態にする必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 短期的 導入機器の一例：スポットクーラー（約■■■円/台）、大型扇風機（約■■■円/台）、暖房器具（約■■■円/台） 積算根拠：過去の実績等 長期的 空調整備（約■■■円/1校）、トイレ洋式化（約■■■円/1基）、その他修繕費等費用一式 積算根拠：過去の実績 	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	総務局地域防災課

◆局回答内容

総務局	地域防災課	
	TEL	045-671-2011

対応の有無	一部対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 南舞岡小学校の暫定利用については、学校統廃合に伴う地域防災拠点の基本的な考え方に基づき、適切に対応します。 短期的対応については、有効な方法について早急に検討を進めます。 長期的対応については、学校統廃合を踏まえた拠点の在り方について整理が必要です。安心して避難できる避難所環境に向けて、関係部署と連携し、引き続き検討を進めます。
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	都市整備局	戸塚区	区政推進課
		TEL	866-8326
共通区		-	

継続年数	7年以上
------	------

提案種別	予算・制度関連	項	目
番号			
3	東戸塚駅の混雑緩和		

◇地域の課題、基礎データ等

- ・区民から東戸塚駅の通勤ラッシュ時の線路転落・転倒危険性について指摘されており、周辺の地区懇談会では、毎年議題となっています。
- ・東戸塚駅の周辺は、宅地開発や大規模マンションの建設などのまちづくりが進んでいます。また、バス便により近隣区の住民も東戸塚駅を利用している状況であり、昭和55年に開業して以来、乗車人員が最大で約7.7倍にまで増加しています。
- ・地元の町内会長等が呼びかけ人となり、東戸塚駅の改善を求める署名活動を行いました。(H21)

<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等	<input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等	<input type="checkbox"/> 3 地区担当制	<input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等
<input type="checkbox"/> 5 区民アンケート	<input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望	<input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望	
<input type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム	<input type="checkbox"/> 9 その他 ()		

◇区民からの具体的な要望

東戸塚駅利用者が年々急増を続け、特に平日朝および夕方の通勤ラッシュ時には改札口周辺・プラットホームはもとよりエスカレーター・階段に人が溢れ、線路への転落・転倒などの人身事故がいつ起きるか分からない危険性があります。関係者と協議の上、速やかに対策を講じて欲しいとの要望があります。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

- ・神奈川県鉄道輸送力増強促進会議で要望するよう都市整備局と調整しました (H18~)
- ・東戸塚駅長に要望を伝えました (H24. 6)
- ・都市整備局に要望を伝えました (H24. 8 地域ニーズ三副市長説明)
- ・東日本旅客鉄道株式会社横浜支社長に要望を伝えました (H26. 3、H26. 7)

◇提案内容・概算額等	
安全対策や混雑緩和の早期実現に向けた要望	
・ラッシュ時における上り列車の更なる増発に向けた要望	
・ホームドアの早期設置に向けた要望	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	都市整備局交通企画課

◆局回答内容

都市整備局	交通企画課
TEL	671-3541

対応の有無	一部対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>JR東日本は、これまで混雑対策として朝ピーク時における列車本数の増、ホームにあるベンチの撤去、エスカレーターの高速運転など、対応可能なことから順次改善を行っています。提案された安全対策や混雑緩和の要望については、引き続き、神奈川県鉄道輸送力増強促進会議などにおいてJR東日本に対し働きかけていきます。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局	戸塚区	区政推進課
		TEL	866-8326
共通区		-	

継続年数	7年以上
------	------

提案種別	予算関連	番号	項目
		4	県道瀬谷柏尾の都市計画決定の推進及び横浜新道上矢部IC下り出口の整備

◇地域の課題、基礎データ等

県道瀬谷柏尾は、（仮称）上矢部岡津線として、都市計画道路の追加候補路線になっているものの、都市計画決定の見通しが立っておらず、交通量の増加により、不動坂交差点までの渋滞が慢性化していることに加え、大型車両の通過が多く、十分な歩行者空間が確保されていない状況にあります。また、横浜新道の上矢部ICには下り出口がなく、直近の川上ICで降りた車両による住宅地内の通過等、周辺地域には様々な問題が生じています。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 デジタルプラットフォーム 9 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

- ・かねてから地区懇談会等の機会において渋滞の解消や安全対策が求められています。
- ・平成25年3月、令和5年2月に小学生が巻き込まれた死亡事故発生の経緯があり、早急な安全対策が求められています。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

県道瀬谷柏尾については区画線の補修や減速表示などの安全対策を実施しています。上矢部IC下り出口については、地区懇談会において地域の意見を聞き、回答について調整を行いました。また、24年度に区内の中小企業訪問を実施した際、上矢部町周辺の事業所から上矢部ICについての意見を聴取しました。

◇提案内容・概算額等

- ・県道瀬谷柏尾の都市計画決定推進
- ・県道瀬谷柏尾の追加候補路線を不動坂交差点まで延伸
- ・上矢部IC下り出口の整備検討

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	道路局企画課、横浜環状道路調整課
------	------------------

◆局回答内容

道路局	企画課・横浜環状道路調整課	
	TEL	671-2777(企画課) 671-2778(横環課)

対応の有無	一部対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>県道瀬谷柏尾については、都市計画道路の追加候補路線としていますが、現在、整備財源となる国費が十分に確保できない状態が続いているなど課題があるため、事業化の目途は立っておりません。（企画課）</p> <p>上矢部IC下り出口の整備については、用地取得等に課題がありますが、周辺道路の状況や地域住民の要望・意見等を踏まえ、整備の可否を含め検討を進めています。（横浜環状道路調整課）</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	下水道河川局	戸塚区	戸塚土木事務所	
		TEL	881-1621	

共通区

-

継続年数

新規

提案種別		項目
予算関連		
番号	項目	項目
5	より親しまれるまさかりが淵に向けた環境づくり	

◇地域の課題、基礎データ等

まさかりが淵はまさかりが淵市民の森に隣接した風光明媚な戸塚区の名所です。夏は涼しく、秋には滝と紅葉が見どころですが、樹木が繁茂しており、見通しの悪さから不法投棄が多く、また、枯木等も多いので倒木事故防止のためにも樹木を整理するとともに、増水時に逃げ遅れた人がいないか周囲から確認しやすくしたい、という戸塚区職員からの意見や、枯れた桜が多いので植え替えや、ベンチの増設をしてほしいという利用者からの要望がありました。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 デジタルプラットフォーム 9 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

広聴でベンチの修繕と増設等要望有

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

戸塚区運営方針

2 安全・安心を実感できるまちづくり
持続可能なインフラの維持・整備

◇提案内容・概算額等

- 1 見通しが悪いため、枯木の伐採 5 本程度
 2 ベンチ 3 基程度設置
 3 桜の植樹 3 本程度
 枯木の伐採：■■■円、ベンチ増設 3 基：■■■円、桜植樹：■■■円

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	下水道河川局河川流域管理課
------	---------------

◆局回答内容

下水道河川局	河川流域管理課	
	TEL	671-2857

対応の有無	一部対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>親水拠点についての健全度把握、今後の運用について引き続き検討していきます。方針決定には一定期間の時間を要しますのでそれまでの間、既存の予算の中で優先順位を付けるなどして、当該地区的改善費に充ててください。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>